

やまびこ



清川村立宮ヶ瀬中学校
TEL 046(288)1354
発行責任者 手塚明浩

宮ヶ瀬ふれあい文化祭 10/21 (土)

「思いやりの輪 絆」

7月に入って、すぐに文化祭準備がスタートし、みんなで伝えたい想いをスローガンとしました。スローガンの掲示のデザインをみんなで考え試行錯誤して完成させたのが9月下旬。10月に入ると、ステージ発表の練習、掲示発表の仕上げと、文化祭一色の日々でした。

今年は、生徒が和太鼓の練習計画から運営まで考えて取り組んできました。最初は、生徒が主体となって取り組む形に不安を感じていたようですが、無事に本番をおこなうことができ、生徒には、達成感を感じることができた様子が伺えました。当日、たくさんの方にご来場いただき、盛大な拍手をいただいたことは、生徒の自信となったはずです。また、小学校との合同の発表もありました。校歌合唱は、小学生と一緒に気持ちを込めて歌いました。「宮ヶ瀬ソーラン2023」は、力強い踊りと小道具で表現する波を組み合わせ、今年ならではのソーラン節を創りあげました。

ゲスト演奏は、津軽三味線の中原正人さんと川崎愛実さんをお招きし、オリジナル曲や民謡などの演奏を鑑賞しました。民謡メドレーでは、曲に合わせて手拍子や掛け声で演奏に参加したり、文化祭終了後には、短い時間でしたが直接お話をしたり、三味線の演奏を体験させてもらったりしました。とても貴重な時間でした。当日は、合唱も和太鼓もソーランも、今までで最高の発表ができました。文化祭の取り組みを、今後の学習活動にも生かしていけることを願います。



緑中との交流・平和学習報告会

9月29日(金)に緑中の生徒が宮ヶ瀬中学校に来校し、平和学習報告会を兼ねた、交流会を行いました。

これまでの緑中との交流の際には、宮ヶ瀬中が緑中に伺うという形をとっていましたが、新しい試みとして今回実施しました。生徒は、緑中の生徒が来る前に、そわそわしながらもわくわくしている様子でした。体育の授業ではキックベースを、理科の授業では園地にて野鳥観察を行いました。人数の多さに圧倒されながらも、多数でできる楽しさを感じている様子でした。午後からは、村の代表として広島を訪れた生徒の発表を聞きました。本校からは1年の齋藤さんが参加し、現地感じたことや学んだこと自分自身の言葉で伝えてくれました。



児童生徒の自己肯定感を高める研究授業

9月27日(水)、保健体育の球技(ベースボール型)で研究授業を行いました。今年度は、小学生と中学生と一緒に学び合う環境にあります。ベースボール型球技の、今年度の学習計画、学習過程が子どもたちにとってよいものになっているのかを確認するよい機会になりました。この単元では、お互いの違いを認め合い、大切にできる姿勢を身に着けるために、自分の得意なことを見つけ、話し合いの中で認め合い、「みんなの得意なことを生かしたチーム作り」に挑戦しました。

自分の役割を果たすことがチームプレーにつながる体験ができたことで、「チームワーク」について理解が深まったようです。児童・生徒の学習の振り返りから、チームワークの良さを感じることは、子どもたちの「達成感」「貢献感」につながるようになりました。この度の研究で、自己を見つめる、人と共有する、お互いに認め合う、やってみる、改善策を考える、という学習の流れは、「達成感」や「貢献感」で自己肯定感を高めることができるかと確信できました。今回の成果を今後に生かしていきたいです。



秋のふれあい行事「押し花教室開催」～やまびこ会～

10月15日(日)、やまびこ会(宮ヶ瀬小中学校保護者と教職員の会)主催の秋のふれあい行事「押し花教室」を開催しました。講師の方が日頃から集めた草花を、押し花にしたものを参加者19名が個性を生かし、作品を作り上げました。中学生は理科の授業で集めた草花を、押し花にし作品に取り入れていました。押し花を通して、普段から見過ごされがちな草花から作品を作り上げる楽しさを学びました。今回の作品はふれあい文化祭に展示しました。会の終わりに、やまびこ会より、お菓子のつかみ取りのイベントもあり、児童生徒共に思い出深いひとときになりました。

生徒の作品→



◆第2回 学校運営協議会開催◆

10月6日(金)に、第2回学校運営協議会を実施しました。今回は、緑中学校運営協議会の方々も参加し全体会を実施。その後小中学校の授業参観と給食の試食会をしました。中学校の授業参観は、1年生は英語、2年生は音楽でした。英語の授業は、「Which is good?」という題名で、緑中学校とオンライン授業をしました。その後の給食試食会では、学校運営協議会の方々から、授業参観の感想等の話をたくさんいただきました。改めて、地域の方々に支えられていることを確認できました。



●小学校の先生による道徳授業

10月25日(水)、小学校の先生を迎え、『「ふるさととは」』というテーマで道徳の授業を行いました。東日本大震災の被害を受けた福島県の請戸小学校は現在遺構となっており、先生が訪問した際に撮影した写真をもとに話をいただきました。当時のままの姿を残した校舎の写真や卒業生が書いた作文から「ふるさとを失うこと」や「ふるさととはどんな場所?」「自分にとってふるさととはどこ?」と考える機会になりました。



【11・12月の主な予定】

11月

- 5日(日) 清川やまびこマラソン大会
- 7日(火) 給食あり、4時間授業
- 10日(金) 授業参観・給食試食会・懇談会
学校保健委員会「安心安全教室」
- 16日(木) 校内マラソン大会(園地)
- 17日(金) 期末試験前諸活動停止(～24日朝)
- 22日(水) 国際理解「マラウイからのたより」
- 24日(金) 期末試験
- 27日(月) 12月学校朝会(生徒会任命式)
- 29日(水) GT道徳「絵手紙」食育「焼き芋」

12月

- 2日(土) 清川村教育委員会・清川村PTA連絡協議会教育講演会
- 4日(月) 薬物乱用防止教室
- 6日(水) E J Time「小中合同和太鼓交流」
- 5日(火)～8日(金) 村児童生徒作品展(宮ヶ瀬小中体育館)
- 11日(月) 生徒朝会
- 12(火)14(木)15(金)三者面談
- 19日(火) 清川村学校運営協議会研修
- 20日(水) 給食最終(セレクト給食)
- 22日(金) 終業式、生徒会レク
- 23日～ 冬季休業

